

小～中規模向け

R型防災システム **RX300**

ヒューマップ

R型HUMAPデビュー

R型の高機能とHUMAP(地図式)の見やすさ、
分かりやすさが「一体化」しました。

見やすさUP

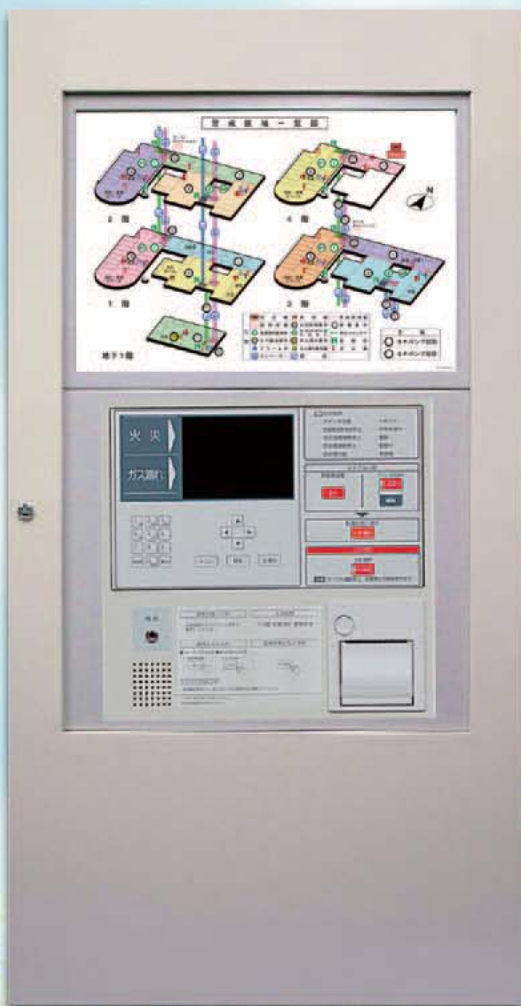
分かりやすさUP

使いやすさUP

信頼性UP

管理性UP

メンテナンス性UP



GR型受信機 (RX300)

ヒューマン防災環境を創造する

株式会社ヒューセック

RX300の特長

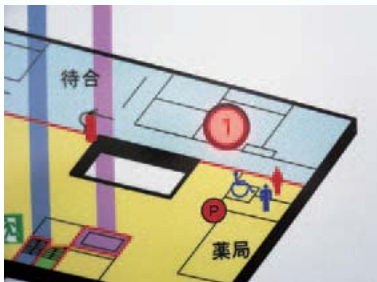
火災発生時の緊急対応が的確かつスムーズに行えます。

見やすさUP

地図で全体把握し、メッセージで詳細確認できます。

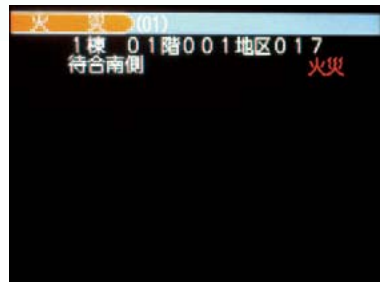
HUMAP表示

地図の作成はお客様が見やすい形でさまざまな表現ができます。



カラー液晶表示

輝度アップしたカラー液晶(5.7型)で感知器単位の詳細表示します。



火災発生時は、

- ① 音声メッセージ鳴動
- ② HUMAP表示部の地図で「エリア」確認
- ③ カラー液晶表示部で「感知器」確認
- ④ プリンタで「印字」確認

状況に応じ、

- ⑤ 操作部でスイッチ操作
- ⑥ 初期消火や避難誘導など

分かりやすさUP

音声警報、プリンタに加え、HUMAPがパニック状態の対応をサポートします。

音声警報

火災第1報時の音声内容

「感知器が作動しました。現場を確認してください。(女声)」

印字記録

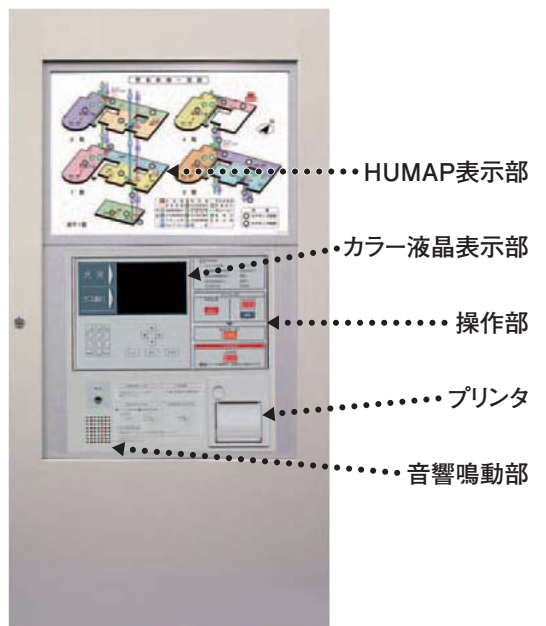
表示が復旧しても、印字にて内容が確認できます。

印字内容

■火災 11-04 14:34
1棟 01階001地区017
待合南側

HUMAPですばやい初期消火、避難誘導へ

地図上の消火器位置や避難経路が確認でき、スムーズに行えます。



GR型受信機 (RX300)

使いやすさUP

状況にあわせて順番に操作できる配置で、重要スイッチを5個に限定しました。

操作

分かりやすいスイッチ説明に従い、受信機音響停止、地区音響停止、火災復旧、火災断定など状況に応じ簡単に操作が行えます。



高機能なR型受信機が、安心安全な環境作りに貢献します。

信頼性UP

R型端末機器にも信頼性を高める機能が充実しています。

アドレス感知器

感知器単位の情報確認ができ、火災発生時はもちろん、感知器の故障の際も、感知器の特定が受信機で行えます。

AI判断機能(煙感知器)

煙濃度の変化に応じて蓄積時間が変化し、火災の早期発見、非火災報低減が図れます。

自動試験機能

1日1回指定した時間に自動試験を行い、感知器の感知動作異常などを素早くお知らせします。
自動試験機能対応の熱電対検出器もご用意しています。

感度補償機能(煙感知器)

内部汚れに対して自動的にレベル補正を行うため、煙検出感度が常に一定に保たれます。

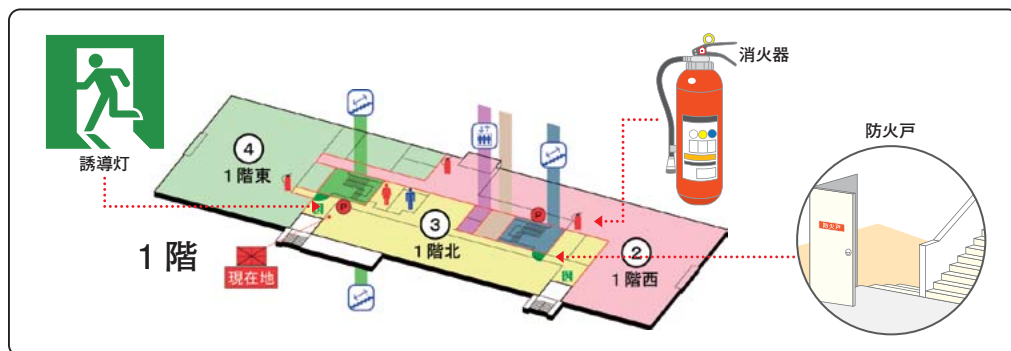
管理性UP

バラバラな管理になりがちな建物内の多種多様な設備情報を一元管理できます。

HUMAPはオーダーメイド

地図では火災、防排煙設備の他さまざまな関連設備等の記載ができ、一元管理に最適です。

さまざまな情報が把握できます。



関連設備等の記載例

- ① 消火器
 - ② 避難口
 - ③ 消火栓ポンプ位置
 - ④ 非常電話
 - ⑤ AED、防災用品など
- 

メンテナンス性UP

日常管理する履歴データまとめの作業効率をサポートします。

警報履歴の管理

過去の警報履歴データを読み込むことができ、履歴管理に役立てられます。

データ転送がスピーディ

感知器変更などに伴う専用PCから受信機へのデータ転送時間が約1分と短時間に行えます。

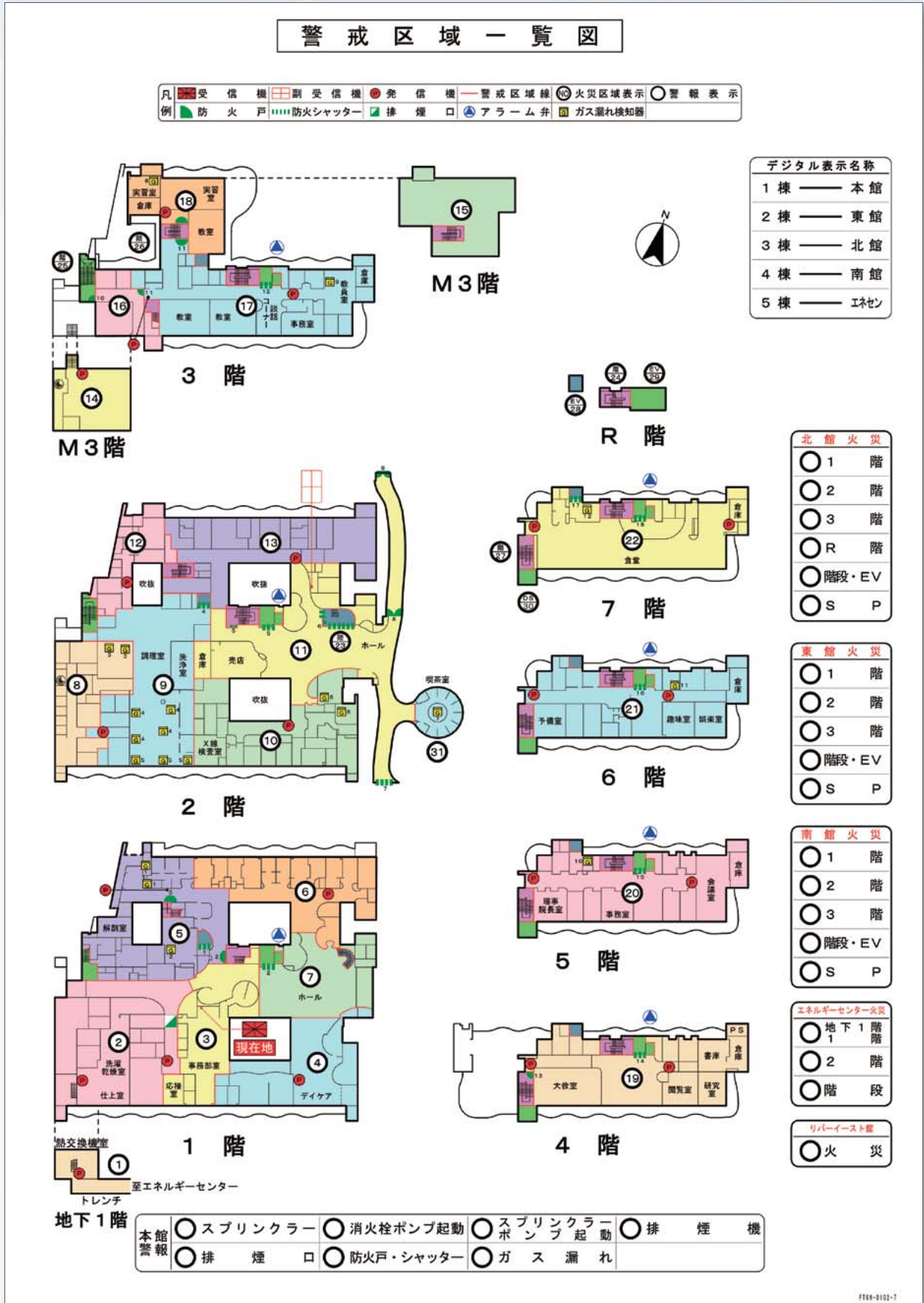


HUMAPの活用例

1 病院の例 (一般的な例)

A2サイズ
(オプション)

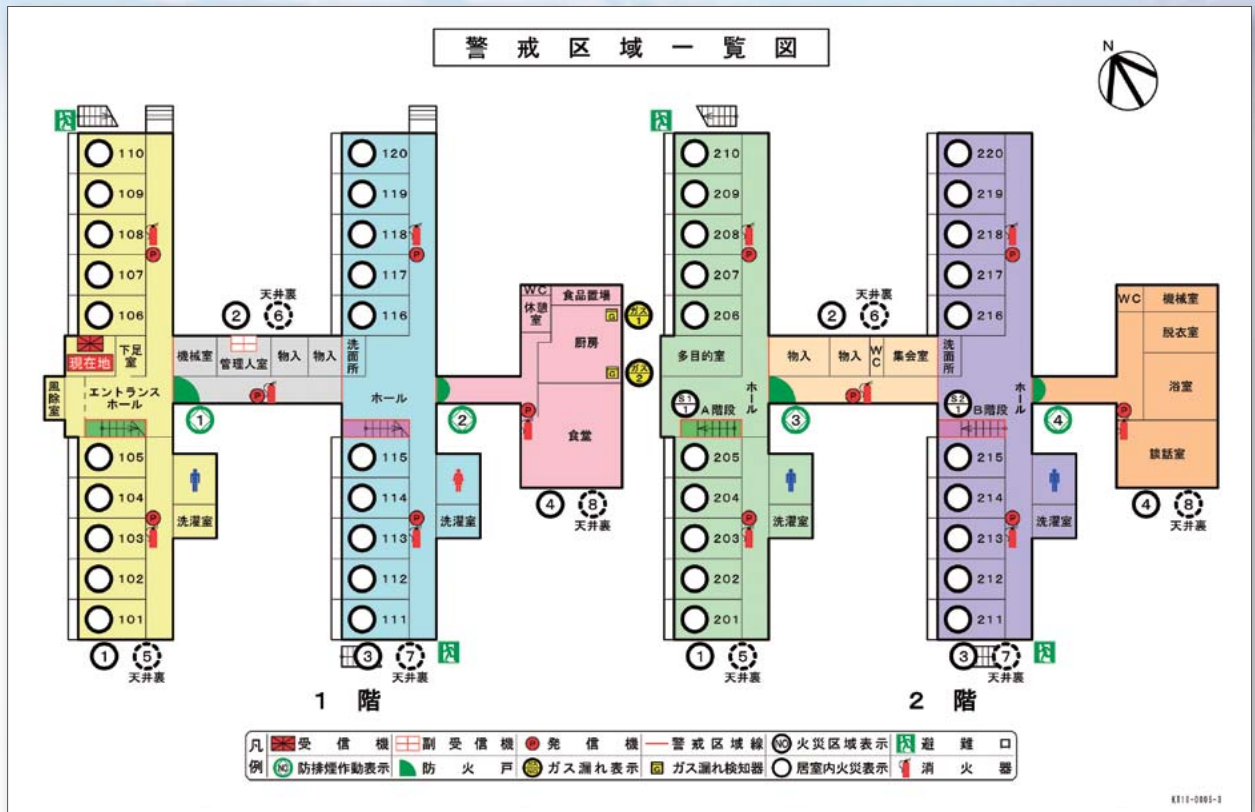
自棟：警戒区域ごとに、火災、防排煙、警報を表示
他棟：階ごとの火災信号、警報を表示



2 寮の例 (個室位置特定を中心にした例)

A3サイズ

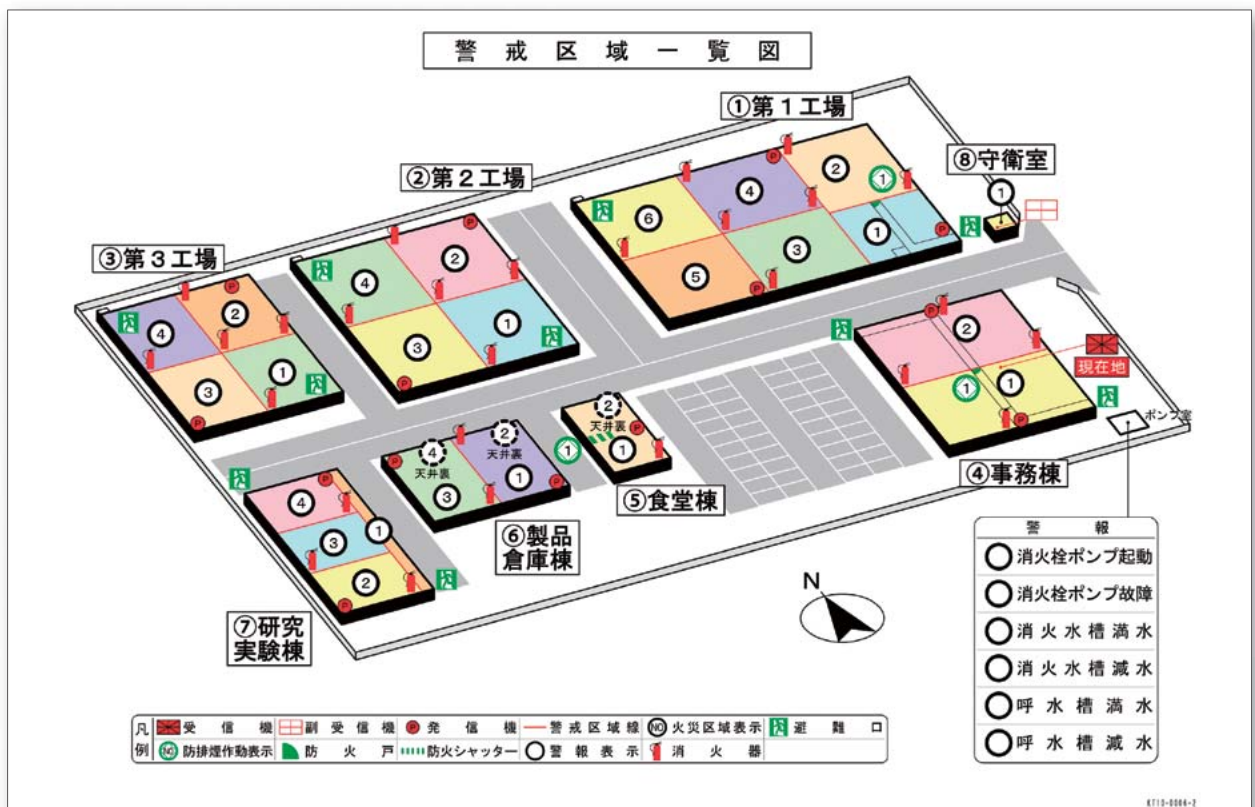
警戒区域ごとに、火災、防排煙、警報を表示し、火災個室位置も表示



3 工場の例 (敷地内の位置を3次元で表現した例)

A3サイズ

警戒区域ごとに、火災、防排煙、警報を表示し、地図を3次元で表現



システム容量

1,020AD (255AD×4系統)																												
感知器、中継器接続	1系統目の255アドレス目は、内部ユニットにて使用します。また、HUMAP表示ユニットにて、4回線あたり1アドレス(標準64回線の場合16アドレス)を使用します。																											
R X 端 末 接 続 数 (1 系 統 あ た り)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">A : アドレス付感知器、発信機</td> <td style="width: 20%;">:255個</td> <td style="width: 30%; vertical-align: top;">●左記が混在するときは次の式を満足すること $0.3A+B+4C+1.66D+1.5E+4F+2G+8H \leq 200$個</td> </tr> <tr> <td>B : アドレスアダプタ1回線</td> <td>:200個</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C : アドレスアダプタ4回線</td> <td>: 50個</td> <td></td> </tr> <tr> <td>D : 熱電対検出器</td> <td>:120個</td> <td></td> </tr> <tr> <td>E : アイソレータ</td> <td>: 20個</td> <td></td> </tr> <tr> <td>F : 中継器</td> <td>: 50個</td> <td></td> </tr> <tr> <td>G : 旧中継器(分散型)</td> <td>:100個</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H : HUMAP表示ユニット</td> <td>: 25個*</td> <td>※HUMAP表示ユニットは16回線あたり1個(標準64回線の場合4個)を使用します。</td> </tr> </table>	A : アドレス付感知器、発信機	:255個	●左記が混在するときは次の式を満足すること $0.3A+B+4C+1.66D+1.5E+4F+2G+8H \leq 200$ 個	B : アドレスアダプタ1回線	:200個		C : アドレスアダプタ4回線	: 50個		D : 熱電対検出器	:120個		E : アイソレータ	: 20個		F : 中継器	: 50個		G : 旧中継器(分散型)	:100個		H : HUMAP表示ユニット	: 25個*	※HUMAP表示ユニットは16回線あたり1個(標準64回線の場合4個)を使用します。			
A : アドレス付感知器、発信機	:255個	●左記が混在するときは次の式を満足すること $0.3A+B+4C+1.66D+1.5E+4F+2G+8H \leq 200$ 個																										
B : アドレスアダプタ1回線	:200個																											
C : アドレスアダプタ4回線	: 50個																											
D : 熱電対検出器	:120個																											
E : アイソレータ	: 20個																											
F : 中継器	: 50個																											
G : 旧中継器(分散型)	:100個																											
H : HUMAP表示ユニット	: 25個*	※HUMAP表示ユニットは16回線あたり1個(標準64回線の場合4個)を使用します。																										
アドレスアダプタ2次側 一般感知器接続数	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">■1回線あたり</td> <td style="vertical-align: top;">●左記が混在するときは次の式を満足すること $I+1.5K+30L+4.2M \leq 30$個(アダプタ1回線時) $J+4K+80L+11.4M \leq 80$個(アダプタ4回線時)</td> </tr> <tr> <td style="width: 50%;">I : 電子式熱感知器(1回線アダプタ時)</td> <td style="width: 20%;">:30個</td> <td></td> </tr> <tr> <td>J : 電子式熱感知器(4回線アダプタ時)</td> <td>:80個</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K : 煙感知器</td> <td>:20個</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L : 光電分離型感知器</td> <td>: 1個</td> <td></td> </tr> <tr> <td>M : 熱電対検出器</td> <td>: 7個</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">接点式感知器、発信機は無制限</td> </tr> <tr> <td colspan="2">■1系統あたり総数</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">$I+J+4K+100L+16M \leq 2000$個</td> </tr> </table>	■1回線あたり		●左記が混在するときは次の式を満足すること $I+1.5K+30L+4.2M \leq 30$ 個(アダプタ1回線時) $J+4K+80L+11.4M \leq 80$ 個(アダプタ4回線時)	I : 電子式熱感知器(1回線アダプタ時)	:30個		J : 電子式熱感知器(4回線アダプタ時)	:80個		K : 煙感知器	:20個		L : 光電分離型感知器	: 1個		M : 熱電対検出器	: 7個		接点式感知器、発信機は無制限			■1系統あたり総数			$I+J+4K+100L+16M \leq 2000$ 個		
■1回線あたり		●左記が混在するときは次の式を満足すること $I+1.5K+30L+4.2M \leq 30$ 個(アダプタ1回線時) $J+4K+80L+11.4M \leq 80$ 個(アダプタ4回線時)																										
I : 電子式熱感知器(1回線アダプタ時)	:30個																											
J : 電子式熱感知器(4回線アダプタ時)	:80個																											
K : 煙感知器	:20個																											
L : 光電分離型感知器	: 1個																											
M : 熱電対検出器	: 7個																											
接点式感知器、発信機は無制限																												
■1系統あたり総数																												
$I+J+4K+100L+16M \leq 2000$ 個																												
地区音響接続数	DC24V 1200mA 地区音響中継器(自動試験機能付)の場合、地区音響80個まで 地区音響中継器(自動試験機能無)の場合、地区音響120個まで																											
シリアル移報	1系統(RS485) 副表示機最大31台まで(双方向)																											
受信機寸法	H1050×W540×D180(壁掛型) A3HUMAP組込(標準) H1250×W540×D180(壁掛型) A2HUMAP組込(オプション)																											

受信機 定格仕様

種 別	GR型受信機
品 番	NBS521AEA64
国家検定型式番号	受第22~11号
自主評定型式承認番号	AR-14-1
常用電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	警戒時最大110VA 警報時最大320VA
予備電源	DC24V 10,000mAh×1本 ニッケルカドミウム蓄電池(充電方式:トリクル充電 充電電流185mA)(受託評価適合品)
HUMAP表示部	A3HUMAP表示(LED64点) オプションにて、A2HUMAP表示(LED128点)などに変更可能
液晶表示部	5.7型カラー液晶
諸警報直接入力	4点(無電圧接点入力)
主 音 響	火災音響(85dB以上) + 火災第1報音声、火災音響(85dB以上) + 火災確定音声
ガス漏れ音響	ガス漏れ音響(70dB以上) + ガス漏れ音声
機器作動音響	機器作動音響(70dB以上)
トラブル音響	トラブル音響(70dB以上) + トラブル音声
プリンタ	サーマルドット方式 24×24ドット/字 16字/行 JIS第2水準
火災蓄積時間	公称蓄積時間60秒 熱感知器 :10秒 煙感知器 :60秒 RX煙感知器:50秒(AI判断機能付)
ガス遅延時間	標準遅延時間50秒
非常放送連動	無電圧a接点 接点容量 DC30V 1A 火災確定信号 1点(EF-EC) 火災階代表信号 15点
消火栓連動	2系統 消火栓起動出力 :無電圧a接点 接点容量 DC30V 1A 消火栓起動確認入力:AC24V
移 信 接 点	無電圧接点 接点容量 DC30V 1A 火災代表 無電圧c接点 1点 ガス漏れ代表 無電圧a接点 1点 代表増設(設定可能) 無電圧c接点 2点 トラブル代表 無電圧a接点 1点 ガス故障代表 無電圧a接点 1点
汎 用 出 力	DC24V 600mA
防排煙制御出力	DC24V 2A
表示灯出力	AC24V 420mA(U1-U2)
使用周囲温度	0℃~+40℃
主要部品材質 扉 函	銅板(扉・函 t=1.2) 5分ツヤ メラミン焼付塗装 塗装色:オイスターグレー(日塗工番号:E25-80A マンセル記号:5Y8/0.5近似値)

副表示機について

カラー液晶副表示機

カラー液晶でさらに見やすく！

カラー液晶ディスプレイ表示により、メッセージで火災・防排煙作動・警報などを表示できます。

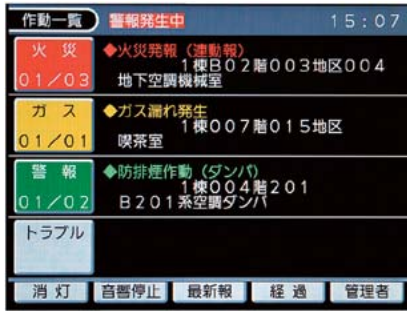
双方向通信により、受信機で通信トラブルの確認が可能。接続用のシリアル移報ポートは受信機に標準装備です。



タッチパネル方式 最大31台まで接続可能

【配線】

伝送線：ツイストペアシールド付
(φ0.9以上)1Pr
電話線：AE(φ0.9以上)2c
(伝送線と電話線は同一シース可能)



HUMAP副受信機

HUMAP(地図式)で位置関係が分かりやすく！

HUMAP(地図式)により、火災などの発生場所が表示でき、位置関係の把握が容易にできます。

また、移信中継器を収容または副受信機付近に設置することで、受信機から伝送線で接続できます。



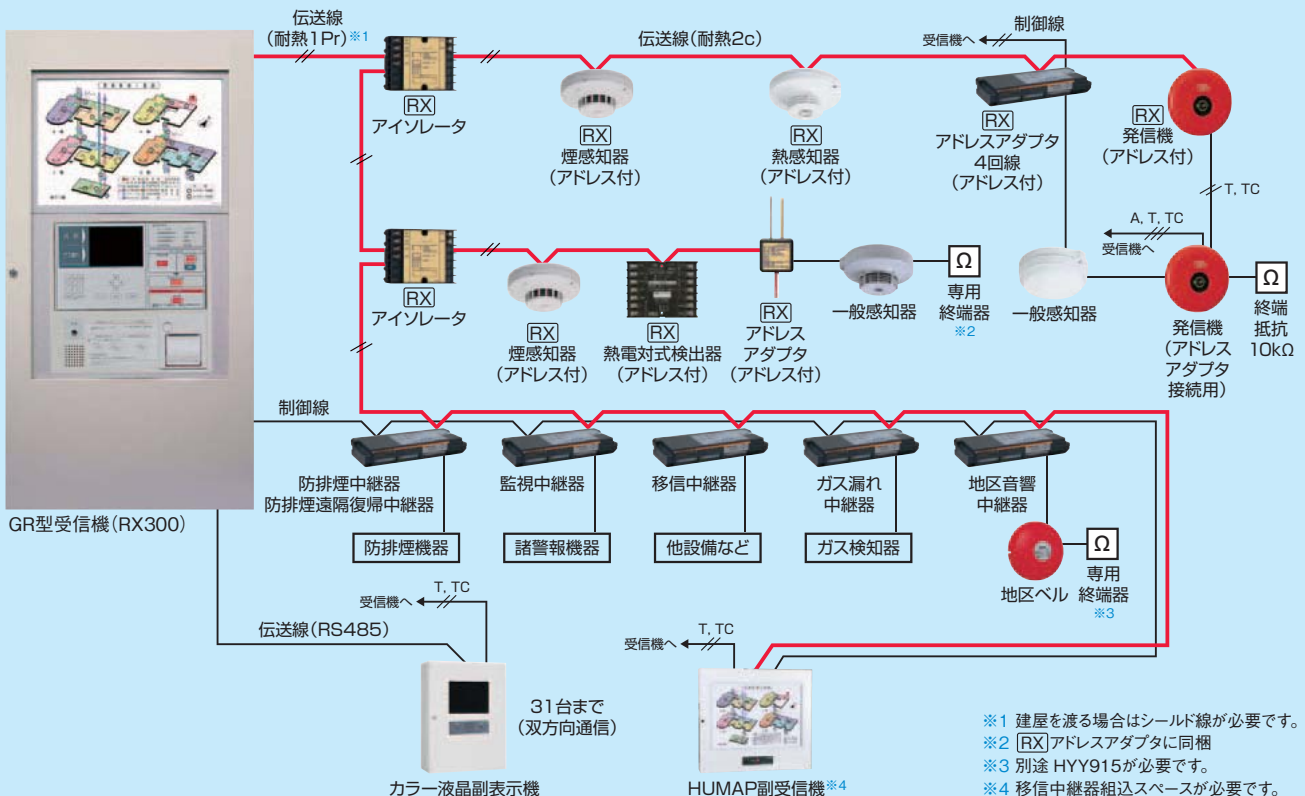
【配線】

伝送線：耐熱ツイストペアシールド付
(1系統最大400回線あたり)1Pr
制御線：耐熱2c
電話線：AE(φ0.9以上)2c
(制御線と電話線は同一シース可能)

設置場所の例

- ① 病院のナースステーション
- ② 学校の宿直室
- ③ 工場の各棟事務所
- ④ ビルの監視場所
など

システム構成図



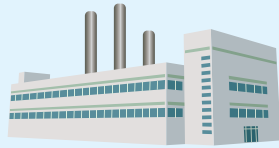
※1 建屋を渡る場合はシールド線が必要です。
 ※2 [RX]アドレスアダプタに同梱
 ※3 別途 HYY915が必要です。
 ※4 移信中継器組込スペースが必要です。

おすすめの用途

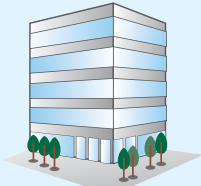
視覚的な位置特定が必要な場所に… 地図表示



学校



工場



複合ビル

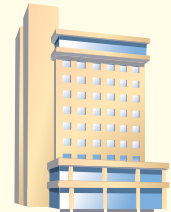


マンション

詳細な監視が必要な場所に… 地図+部屋番号表示



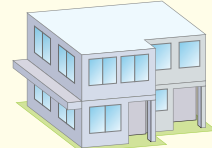
福祉施設



ホテル



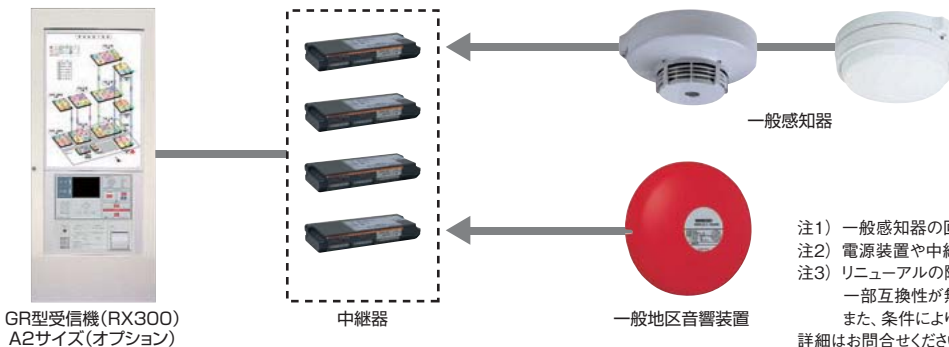
病院



寮

一般感知器の接続

一般感知器の接続用にアドレスアダプタ4回線中継器をご用意。一般感知器を最大800回線まで取り込み可能です。また、P型受信機を中継器盤に更新することで、既設の一般感知器、地区音響装置などはそのまま使用し、RX300システムに更新することもできます。



- 注1) 一般感知器の回線数により、電源装置増設が必要な場合があります。
- 注2) 電源装置や中継器の数量により、中継器盤などが必要な場合があります。
- 注3) リニューアルの際は、既設感知器、地区ベルや発信機、終端抵抗などで一部互換性が無いものは交換が必要です。また、条件により配線の追加が必要な場合があります。詳細はお問合せください。

⚠ 安全に関するご注意

- ご使用の時に、「取扱説明書」「施工説明書」をよくお読みください。ご不明な点は弊社取扱店または弊社へお問い合わせの上、正しくお使いください。
- このカタログに掲載の商品は、使用用途・場所等に限定があります。また、専門施工・点検が必要です。弊社取扱店または弊社へお問い合わせください。

●お求め・お問い合わせは…

日本ドライケミカル株式会社

ホームページ <http://www.ndc-group.co.jp/>